みはらおむすびぃグランプリで地産地消!!

～ グランプリについて地域の力確立委員会　阪井委員長が語る ～

社団法人 三原青年会議所 地域の力確立委員会（委員長 阪井 健太郎）は活力あるまちづくりを行なってゆくためには、市民に身近な「地域の資源」を活用し、市民・企業・行政の連携を図る必要があると考えています。そこで三原の「地産地消」に着目し、まず市民の皆様に「地産地消」に対する理解を深めて頂くため「みはらおむすびぃグランプリ」を開催することとなりました。

地域の力確立委員会
阪井 健太郎 委員長
二〇〇七年
（社）三原青年会議所入会
大和町在住
（株）阪井養魚場（錦鯉の生産販売）
取締役専務

三原市は海・平地・山と非常に自然に恵まれているため、農作物・魚介類・畜産物と様々な「食」に関するものが多くあります。

その多くの食材を、このグランプリを通してみつけることで、現在ある三原市の食の魅力を再発見していただくことを願い開催を決定いたしました。

近年、食品製造業者のモラル崩壊や品質管理の低下等で、食品偽装問題や有害物質含有などの事件・事故があり、多くの市民が安心で安全な食品を求めています。さらにご存知の通り日本の食糧自給率は40%を割り込み諸外国からの輸入に頼っているのが現実です、このため多くの市民が「食」というキーワードに関心があると考えました。

阪井委員長よりみなさまへ

三原は本当に様々な食材があります。意外性のある組み合わせで、本当に今までにない物が発見されるのではないかと思っています。

三原にある食材を探し工夫しながらオリジナルのおむすびを考えてどんどん応募してください待っています。

□ 応募について

◆応募期間:2010年9月30日まで

※応募用紙・詳しい詳細については（社）三原青年会議所ホームページをご覧ください。
http:www.mihara-jc.com

□ お問い合わせ

◆TEL:(0848)63-3515　◆FAX:(0848)62-1141
◆E-mail:info@mihara-jc.com

社団法人 三原青年会議所 8月例会 開催 「組織力の向上～まちづくりの先駆者でありつづけるために～」

（株）ディア・フォロン
代表取締役 会長　池本　よ志子

人がよりよく変わる為の教育に力を注ごうとディアフォロン（※ギリシャ語で、語源は「最後までやりとげる」）を設立、多くの企業（病院）などを含む社員に対し、問題解決の糸口を見つけ「やる気」を引き出し企業に活力を与えるコンサルティングを行なっている。

池本講師は講演の中で組織とは「ある目的を達成するために秩序のある活動をする」ものである、そのためには目的の共有を行なう必要があります。また、チームワークを基にコミュニケーションをとることが重要であり、第一歩として相手の話に関心を持ち上手に聞くことから始めなくてはならない、相手の話に承認をすることが大切であると語られました。

社団法人 三原青年会議所では毎月19日に例会を開催しています。各委員会が会員の為、まちづくりの為に色々な事業を計画し実行しています。青年経済人の皆様私たちと価値のある時間を一緒に過ごしてみませんか？

「地産地消」のまちづくり　先進地:愛媛県今治市　～食と農のまちづくり～

（社）三原青年会議所 地域の力確立委員会では、本年度「地産地消」に着目し、地域の資源を生かした協働でのまちづくりを目指し活動しています。

そこで、今回は、全国でも最も早い段階から食と農業を結びつけたまちづくりを推進されている「地産地消」の先進地　愛媛県今治市の現状を、地域の力確立委員会　阪井委員長が取材いたしましたので報告いたします。

「地産地消」の目的とは？

愛媛県今治市では、昨今の偽装食品や輸入食料による「食の安全」に対する不安が大きくなっている現状を踏まえ、安心・安全な食料を市民に提供すると同時に、農林水産業を市の基幹産業に位置づけることによる官民一体となった、まちづくりを推進しています。

「食と農のまちづくり条例」を策定

市では、農林水産業が市の基幹産業となるよう、生産と経営に関する技術を再構築し、農産物においては有機栽培による生産技術の普及と、水産物の安全確保を図るため、平成17年12月に「食料の安全性と安定供給体制を確立する都市宣言」しました。

この宣言を推進してゆくために「食と農のまちづくり条例」を策定し、明確なビジョンを持って取り組んでいます。

「食と農のまちづくり条例」の特徴

この条例の中では
1、食育の推進
2、地産地消の推進
3、有機農業の振興

この3つを柱とすることで、市・市民・農林水産業者・食品関連業者の役割を明確にすることで計画の遂行を目指しています。また、条例が円滑に推進してゆくために特殊な条例も定めています。その一部が
1、 市町村で初めて、遺伝子組み換え作物の栽培に罰則を設けてあること。
2、 品目的に自給目標を明示して、有機農業の振興を図っている。
3、 安全な食べ物を生産しようとする全ての者を担い手と位置づけて施策や助成の対象としている。
4、 市民主体の委員会を作り、単に諮問機関としての審議機能だけではなく、施策の実施主体となってまちづくり運動ができるようになっている。

となっており、地産地消のまちづくりに向けて市民と行政が互いに協力し合える環境を整えています。

学校を通じた地産地消と食育の推進について

今治市では、積極的に学校給食に地元の食材を使用し、次代を担う子ども達も地元の安心・安全な食について学んでいます。このことは、本紙「やっさもっさ」2005年9月号にて記載していますが、1982年の自校式調理場が建設された時に、「子や孫に自分たちの作った安全で新鮮な農産物を食べさせたい」という、農家のグループが「立花有機農業研究会」を発足させたことにはじまり、学校・行政・JAなどの協力のもと学校給食への導入ルートを構築し、現在で28年目を迎えています。

学校給食における主な特徴は
1、 **自校調理場方式**
24の調理場で約15300食の供給が行われています。
2、 **地産地消**
地元産の食材を優先使用
3、 **旬産旬食**
立花地区では有機野菜の割合が50%近く、その他地域でも有機野菜の導入率は徐々に増えています。

など、その他小麦や米の自給率ＵＰへの取り組みも行っています。また、食に関する授業や農業体験など、食育を通じて子ども達へ食の大切さを学びさせています。

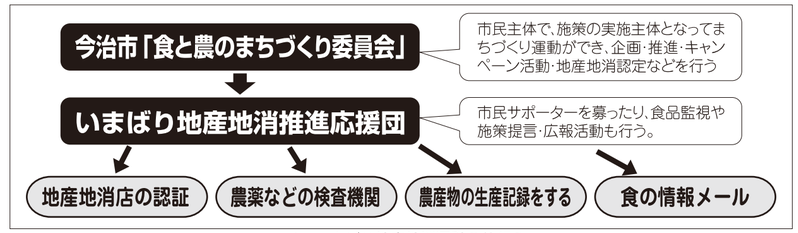
地産地消で、まちの活性化のために

学校給食で養った知識やノウハウを用いて、病院給食や老人健康保険施設の給食、幼稚園や保育所から一般家庭にまで、地産地消を広げてゆくために「いまばり地産地消推進運動」（＊1）を展開し、安心・安全な食材が積極的に地元で消費される環境を目指し活動しています。

まとめ

地産地消を推進するためには、地元で作った食材が地元で消費されるようになるための、流通の仕組みを作らなければいけないのは当然です。しかし、さらに市民がそこにしっかりと参画し、食の大切さを学べる環境も作っているのが今治市でした。

こうした総合的な取り組みによって、こども達の世代から食の意識が高まることで、市民全体のまちづくりに対する意識が高まり、行政への参画が促されているのではないかと思われます。地域の力確立委員会では、こうした地域の食の魅力が市民に感じとれるような事業を行いますので、是非ご応募ください。



＊1　いまばり地産地消運動の仕組み

みたかきいたか

◆毎年、春から秋にかけて河原や山でバーベキューをされる方は少なくない。そんな中、今年九月一日から神奈川県川崎市では多摩川河川敷の利用者から五〇〇円を徴収する社会実験が行われた。また時間外は警備員を配置し、出入りの管理も始めた。この様な社会実験は各地域で行われている◆そもそもこの取り組みの始まりはゴミ問題と騒音問題。川崎市は河原や町に放置されるゴミの特別措置として、河原にごみ捨て場を設置したところ二〇〇九年の利用者が放置して帰るゴミが百十四トンで処分費に七三〇万円、しかも殆どの物が分別をされていない状態だった。騒音に関しては、昼夜かまわず大音量で音楽をかけ、花火を行うという状態。そこで見かねた川崎市が今回の実験を行い条例化を判断するという社会実験となった◆皆さんはこの様なニュースを聞かれてどの用に感じられただろう。モラルの低下と感じられた方が殆どではいか。近年ではこのモラルの低下が非常に目立ってきた様に思う。先に述べたゴミの不法投棄・飲酒運転・食品偽装・建築偽装この様な事が起こる度に新しい法律が作られる。このままでは法律がなければモラルは守れない国に至ってしまう。その様な国にしない為、一人ひとりが郷土を愛し活動する事が必要なのではないだろうか。

アイ ウィル土居写場
アオイ福原（株）
赤石硝子建材
（Ⓐ）赤谷木材（株）
（公認会計士）浅田勝彦事務所
玄米精乳　朝日養蜂
あなたのまちの郵便局（株）
あまの歯科・矯正歯科クリニック
イノセンント小松木工（株）
スナック・お好み焼きいろは
岩西自動車（有）
上田製版印刷所
上田鉄工（株）
おばんざいうさぎ（株）
うつみ
宇野税理士事務所
サイクルショップうらさき
エヌワイティグループ
（株）エルサ
大石製作所
大下建設（株）
オートドリーム三原
大東印刷（株）
大成土地家屋調査事務所
（株）オギロパン
お茶の平野園
小野税理士事務所
ピアノラウンジ
（株）マネジメントプレインズ
（有）笠下工務店
片島尚子税理士事務所
親切ギフト
勝原不動産（有）
勝村商店
勝村木材（株）
レストラン　かねしょう
カネダ漢方薬品（株）
（株）カネツナ
上田商店
カルビ屋大福三原店
（株）ガルバ興業
キヤメル
共立電機産業（株）
共和不動産（株）
食事・酒処きらく
桐島電気管理事務所
牛ちゃん
クラーク矯正歯科
倉橋匠栄堂
（株）クリエイティブ・ライフ
グロッタハーズーラ
（株）赤石硝子建材
（医）仁康会　小泉病院
（有）安芸緑化機材
（株）広愛産業
（株）晃栄不動産
（有）
（株）グローバックス
（株）コバックス
（株）サービスセンター
（株）
（有）サーブインターナショナル
（株）坂元鉄工
（株）笹井産業
（株）サツキ工業
（株）三基工業
（株）三協立山アルミ
（株）三陽環境管理
（株）三陽建設
（株）三陽製粉
（株）シゲモリ本店
（株）CBテクノロジー
（株）JT日本たばこ産業
（株）自動車ガラス三原
（有）秀花しゅうか
創
順勝寺
（株）正田文華堂
（有）城南観光
（有）新和通信
（有）新宅建設
（株）
（有）シー・イー・サプライ
（株）ジャイロ
社会福祉法人　泰清会
スミダ
（株）セイム
（株）セブンイレブン三原駅前店
セブンイレブン三原宮沖店
（株）大建
（有）大日ヘルスショップ
（有）タクトコーポレーション
（有）竹本自動車
（株）田中運輸
（株）田中組三原支店
（株）田辺澱粉工場
（有）多森薬局
ちか
（株）倉橋匠栄堂
チキヤン・303
（有）中央地所
（株）中国新聞サービスセンター
（有）中国補聴器
（株）ツヅラ塗装
ディアナ～月～マミー化粧品
デオデオヒラハシ電機
（有）寺迫組
（株）東亜不動産
（有）富野機工（株）
（株）トーヨー塗装
和食処登喜将
（株）トレジャー
（有）中川広告
（有）中川書店
（株）中間醸造
（株）
（株）中央地所
（株）中国新聞サービスセンター
（有）中国補聴器
（株）ツヅラ塗装
ディアナ～月～マミー化粧品
デオデオヒラハシ電機
（有）寺迫組
（有）東亜不動産
富野機工（株）三原営業所
（株）トーヨー塗装三原カンツリークラブ
和食処登喜将三原郷心会
（株）三原国際ホテル
（有）中川広告みはらし代行
（有）中川書店（株）三原シティホテル
中間醸造（株）三原重量（有）
なぎさ医院　内科・皮膚科
なんばレディースクリニック
（株）ナンバ洋服店
（有）三原ターミナルホテル
（株）
（有）三原テレビ
エム・キャット
（有）
（株）三原美装社
博善社みやうら会館
（有）浜松組
（株）原アルミ建材盛影塗装
光自動車ガラス専門店（株）
HARAJIN&ONOJIN
（有）半さん
（株）やっさ石油
広島電気工事（株）
ビストロSOBO
TKC松山税理士事務所
（株）ヒューマンクロスカンパニー
平田歯科医院
（有）興マイエッグ
（株）ファースト
ファースト山本衣料（株）
ラウンジ
ファミリーレストラン太陽樹高速店
（株）富久屋
藤井建設（株）
藤原工業（株）
富士金属工業（株）
ラウンジOB
（株）フジ　フジグラン三原
フジグラン三原名店会
（株）リアルサポート
（株）富士鉄工所
（株）古川製作所
フルモト建機（株）
文化シャッター（株）
ベアー設計工房
（有）渡辺商会
（有）ボディーショップたまがわ
本郷建材工業（株）
ホンダカーズ三原皆実
（有）本田石材工業
（株）まじま製麺

三原の味です名物です
上菓 献銘 ヤッサ饅頭
ヤッサ饅頭本舗

本紙「やっさもっさ」は、ここに掲載の企業のご協力と（社）三原青年会議所の自主財源で発行しています。